



あと数日で、今年も終わります。今年1年は、どんな年でしたか？気持ちも新たに、新年を迎えましょう。

年末年始は、日本各地の食文化が、たくさん残っています。特に、おせち料理や雑煮などは、その地域や各家庭によって特徴やさまざまな違いがあり、地域ならではの特徴が見られます。1月は、学校給食週間もあります。来年も、食生活・健康について考えてみましょう。

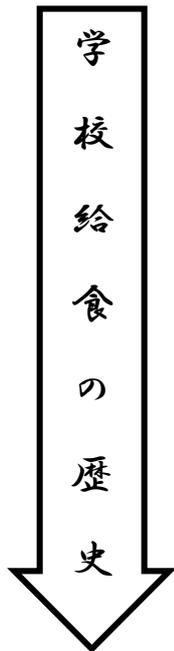
## 学校給食週間です！！

1月24日～  
30日は、



学校給食は、明治22年から始まりました。

とても、歴史があります。その歴史を振り返ってみると・・・



明治22年  
(1889年)

○ 山形県鶴岡市(現在)の私立 忠愛小学校で、お弁当を持ってこることが出来ない子どもたちの為に、学校で調理した食事を提供したのが始まりです。

主食とおかず



昭和 7年  
(1932年)

○ 学校にお弁当を持ってこることが出来ない子どもや、身体の弱い子を救うために、全国で国庫補助による給食が始められました。

おにぎりとおかず

昭和19年  
(1944年)

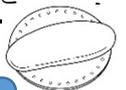
○ 戦争で食べる物が少なくなり、米、みそ等の特別配給が実施されました。

ミルク(脱脂粉乳)と缶詰

昭和21年  
(1946年)  
1.2月24日

○ ラウ(アジア救済公認団体)放出物資により、東京・神奈川・千葉で給食が開始されました。

パン・ミルク(脱脂粉乳)・カレーなど



昭和29年  
(1954年)

○ 学校給食法が制定され、現在の学校給食の基礎となりました。

昭和38年  
(1963年)

○ 脱脂粉乳から牛乳への切り替えが始まりました。

長い歴史の中で、今の給食ができあがりました。

学校給食週間は、昭和21年の給食再開を記念して出来ました。

ただし、12月24日からでは、冬休みと重なるため、

1ヶ月遅れの**1月24日～30日を学校給食週間**としました。

今年の学校給食週間は、中野中食育週間と合わせて、

日数を拡大して実施します。12月に健康委員会が実施した残食調査の結果を受けて、各学年の健康委員会が決めたテーマの献立を実施します。

### 健康委員会考案メニュー

22日(月)1年生

「苦手な物(きのこ・魚)も  
おいしく食べよう！」

24日(水)2年生

「アジア料理」

29日(月)3年生

「魚の苦手を克服」

25日(木)

深川めし  
(東京都郷土料理)

26日(月)

給食最初の  
メニュー

31日(月)

揚げパン  
(大田区発祥)

おしらせ

19日(金)

### 全国学校給食ホタテ提供事業

北海道森町よりホタテをいただきます。夏に、中国が日本の水産物輸入禁止措置を取った事により、森町の水産加工業者が深刻な影響を受けています。そこで、森町では、ホタテを買い取り、全国の給食に提供し、水産加工業者を支える取り組みを行っています。国産のホタテをいただける貴重な機会です。皆さんからのアンケート結果を基に3品出します。味わっていただきます。

(喫食に関してご心配な点がありましたら、ご連絡ください。)

